

せんだんの木

病院理念

みんな仲よく
医療で奉仕誰にも親切
笑顔で応対

ホームページアドレス：http://www.makikai.jp/



あけましておめでとうございます



新年明けましておめでとうございます。

日頃は当会をご利用頂き大変感謝申し上げます。

3月11日に起きた東日本大震災。昨年はこの未曾有の大惨事を抜きにして語ることはできません。被災された方々、そして被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。当院でも東京電力による計画停電により、外来診療や人間ドックを休診にしなければならず多くの皆様に大変ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

さて、真木会も昨年で創立70周年を迎えました。これもひとえに真木病院を信頼し続けて頂いた皆様のお陰と心から感謝を申し上げます。昨年末、「本年の言葉」として「絆」という一文字が選ばれました。先の震災時にはこの絆によって多くの人は心を支えられ、人々の命も救われました。そして今もこの絆によって復興が進められています。我々医療に携わる者は常にこの「絆」という言葉を胸に持っていなければならないものですが今回改めてそのことを強く感じました。真木会職員全員が皆様との絆をしっかり持ちそれを大切にしていかなければと思います。

昨年は当院の中心である消化器は外科・内視鏡ともスタッフもそろい充実した一年でした。

100歳おめでとうございます

今年の3月に100歳を迎えられる小田切ミナさんが野田総理大臣より賞状を頂きました。

小田切さんは平成20年より真木会の訪問診療を利用し、在宅で療養生活をおくっています。訪問診療は月2回、主治医の真木先生が診療に伺っています。小田切さんは真木先生を息子の様に感

特に群馬県で最初の先進医療である大腸内視鏡のESDは県内外から多くの患者様が治療を受けにられました。

PET-CT検査も年々受診者が増えPET-CTに対する認識も確実に高まっているという実感をしております。

「皆仲良く医療で奉仕、誰にも親切、笑顔で応対」当院の理念を実践することにより、皆様にとって安全で確実な、そしてどのような時でも安心して受診いただけるそんな病院でありたいと強く思っております。昨年より一層皆様の身近な病院となるよう職員一同努力してまいります。どうぞ今年も宜しくお願い申し上げます。

最後に今年一年皆様のご健康、ご健勝お祈り申し上げます。

医療法人 真木会
理事長 真木 武志

じているようで、

診療の日は前日からとても楽しみにしているとのこと。診療後の数日はそれだけでとても元気になるそうです。

元気の秘訣は「自分のペースで生活すること」。100歳の誕生日にはお孫さん・曾孫さんも集まり、家族みんなでお祝いをして集合写真をとる予定です。これからもお元気で長生きできるよう、訪問診療で支えていきたいと思います。(看護科 金子)



➡関連記事を3面でもご案内しています。

SUPERDOCTOR スーパードクター 真木会の名医

今回は、肝臓外来の須山先生を紹介します！

普段は千葉の大学病院で教授をされている、とってもすごい先生なのです。

毎週朝早くから新幹線で真木病院まで通勤していただいています、そんな疲れを見せず優しい笑顔が印象的な先生です。いつも温和な雰囲気先生ですが、仕事が早く、ONとOFFの切り替えが本当に見事です。

普段の仕事は？

順天堂浦安病院で、若い医師たちと診療にあたっています。主に、血管造影、ラジオ波、内視鏡での胆管の検査…などを行っています。胆のう・膵臓癌の塞栓治療も専門です。

趣味や最近の楽しみは？

趣味はゴルフ。1～2回／月。スコアは若いころは78とか。最近では80後半くらいかな。

普段大学と一緒に働いている若い先先に聞きました！

スタッフにも患者さんにも変わらず誰にでも本当に優しいですね。大学でも若く素晴らしい先生はたくさんいるけど、誰よりも先生の技術がすごい！まさに、スーパードクターですね。

メッセージをお願いします

とりあえず、気になるところは全部言ってみてください。重大な情報が隠れていることもあります。



プロフィール

須山 正文（すやま まさふみ）

順天堂大学医学部附属浦安病院消化器内科 教授

○生年月日／1950年7月28日 ○出身地／長崎県

○家族／5人家族 ○出身大学／東北大学医学部

○専門領域／肝胆膵疾患の内科的治療・

肝癌の治療（内視鏡治療）がメイン

日本消化器病学会など数々の学会で、専門医・評議員・指導医・認定医として活躍されています

訂正とお詫び

前回ご紹介した、原田文子医師のふりがなが違っていました。正しくは「はらだ あやこ」先生です。ご迷惑をおかけ致しました。

How to PET-CT

～毎朝5時半から働いています！～

PET-CT検査で使用される薬剤「FDG」の製造について紹介致します。FDGは、9時半から投与を開始する為、事前に準備する必要があります。合成から品質検査までFDGの準備を完了する為には約4時間かかります。そのため、午前5時半よりPETセンターの地下1階で作業を行っています。また、この薬剤は使用期限が短時間であることから、作り置きができないので毎朝製造を行っています。

（ホットラボ 松岡）



部 署 紹 介 栄 養 科

栄養科は、真木会管理栄養士2名と、給食委託業者であるフルセイルのスタッフ11名により構成されています。

主な業務として、患者様個々の栄養管理、栄養食事指導、食事アドバイス、病態別の献立作成、食事提供、外来患者様への栄養指導、人間ドック受診の方へ食事提供を行っております。患者様が入院になると、カルテに記載されている病名、身体状況、検査結果、薬剤使用状況、医師の指示による食事内容を確認。そのデータを基に患者様個々の栄養管理計画書を作成、入院中の計画内容についてお話しし、必要に応じて家族の方へも説明を行い、入院中及び退院後の食事でご不安にならないようサポートさせて頂いております。

当院には、内科・外科・整形といったいろいろな病状の方が入院されており、その病態により食事の内容・形態が変わってきます。ベッドから起き上がれない方には、おにぎりにし、おかずには楊枝を使用するなどの工夫をし、うまく噛むこと

のできない方へは、刻んだ食事や、一般食の方と同じような彩り食材のソフト食を使用しております。化学療法などの副作用や病気による食欲低下の方へは、少しでも食べていただけるようベツトサイドへ伺い、可能な範囲で希望に添えるような食事を提供するように努めています。また年に4回嗜好調査を実施していますが、その中の厳しい意見、満足できたという意見を参考に日々の献立へ活かしております。

患者様から「美味しかったよ!」「病院の食事が参考になったよ!」という声を聞くと、とても嬉しく思います。

毎日の食事はとても大切です。一人でも多くの患者様の笑顔が見られるよう、栄養科スタッフ一同これからも努力していききたいと思います。

(栄養科 佐伯)



当院には退院支援と医療連携を担当するスタッフがおります。

「患者様の退院に向けて」

当院では、在宅での介護、退院後の療養生活、施設入所、療養病床への転院など、患者様の退院に向けての様々な悩みに対する相談業務を行っています。

退院後、自宅での生活復帰が困難な方の福祉施設・介護支援事業等についての相談から、介護保険・障害福祉などの制度や医療費等、だれに相談してよいかわからない問題や悩みの相談までお受けしています。また、回復期・維持期目的（療養病床）の転院相談も行っています。

退院時は訪問診療・訪問看護・介護サービスが円滑に受けられるように地域の介護サービス事業所や施設、療養型病院などと協力・連携して、退

院後の療養生活が安心して送れるよう努めています。在宅での療養生活でも、訪問診療や訪問介護、介護サービスなどを利用して、病気による不安や介護負担の軽減をしながら、地域に暮らしている方々の応援をしています。

また当院では、訪問診療・訪問看護も行っており、主治医による診療・診断をもとに患者様にあった治療・看護・介護を行うことで、住み慣れた地域での療養生活が末永く送れるよう活動をしています。

介護や退院後の療養生活についてなど、不安や心配なことがあれば何でも気軽に病院スタッフにお声かけください。退院支援担当・医療連携担当が相談をお受けします。患者様が充実した生活が送れるよう支援していきます。

(看護科 金子)

高崎PET総合画像診断センター診療案内

診療科目	曜日	月	火	水	木	金	土
午前	外科・消化器科	真木 中島	藤田	小高 真木	藤田	真木 新井	有沢 (1.3.5) 志村 (2.4)
	内 科	永尾	小林	笠原	小林	永尾	斉藤
	消化器内科			岸			
	整 形 外 科		群馬大学	群大准教授 篠崎			群馬大学
	特 殊 外 来	泌尿器科・群馬大学 ピロリ菌・岸		乳腺 新井	肝臓・須山 内視鏡・和田		禁煙・真木 内視鏡・和田 (2.4)
	胃 内 視 鏡	和田 橋爪 群大 和田 (精密)	中島 橋爪	和田 橋爪 自治医大 和田・三浦 (精密)	岸 橋爪	和田 岸 和田・岸 (精密)	岸 (2.4) 橋爪 (1.3.5)
午後	外科・消化器科	新井 群馬大学	群馬大学	中島	真木	藤田	
	内 科		永尾			小林	
	消化器内科	橋爪			橋爪 (1.3.5)		
	整 形 外 科				群馬大学		
	特 殊 外 来		乳腺 新井	循環器 高崎病院			
	大腸内視鏡	藤田 中島 岸 和田・岸 (精密)	橋爪	和田 岸 自治医大 和田・岸 (精密)	和田 岸 和田・岸 (精密)	和田 (精密)	

※ 赤字は予約制です。

※ 午前の受付時間は11:30まで、午後の受付時間は17:00までです。

スポットライト

健康のために気をつけていることや、元気の秘訣
など、皆さんのイキイキ増進法を紹介します。

生活習慣に運動を！

関越電子情報株式会社 渡辺 裕樹

20代の中間地点。好きな食べ物はラーメン、カレー、ハンバーグ、ステーキ、ピザ、肉、肉…肉…。趣味はビール…もしくはビール。口癖は『明日から本気出す』…。蓄積される豚肉…。止まらない肥大化…。

(♪風の中のス～バル～♪) …そして…動き出す…。——プロジェクトX——

めざせ甲子園！そんな時代もあったなあ。。と
いうことで手初めに野球チームに参加して程々に

体を動かしています。しかし、程々レベルの運動ではこの蓄積された豚肉の前には全くもって非力であり…。そこで生活スタイルをガラッと変え、平日は仕事終わりに毎日トレーニングジムへ行き2～3時間のトレーニング、土日も半日使ってみっちり！もはや生活習慣のような感覚です。増量した十数キロの体重も2ヵ月で完済。現在も食事バランスや健康食品、トレーニング方法なども勉強するようになりました。とにもかくにも、運動＋プロテインでのダイエット！オススメです！



発行：医療法人 真木会 真木 武志

編集：真木会広報委員会

広報委員：青木和俊 飯塚隆治 金子 泉
曾根麻希子 田村康伸 長井美智子

川島清江 齊田 恵 佐藤あや子 佐藤 枝里 鈴木望美
浜名 東 吉田美和子 綿貫 愛

高崎PET総合画像診断センター

Tel.027-370-3011 Tel.027-363-8558 (人間ドック・健康診断)
〒370-0801群馬県高崎市上並榎町187



医療法人 真木会 真木病院

Tel.027-361-8411
〒370-0075群馬県高崎市筑縄町71-1